

# 上田卸団地だより

編集・発行 上田卸商業協同組合 〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2 TEL 0268-22-6649(代) FAX 0268-22-6714  
URL : http://www.ueda-oroshi.or.jp/ E-mail : info@ueda-oroshi.or.jp

## 創立51年目を迎え 新たなスタートの年に

理事長 丸山 正一



明けましておめでとう  
ございます。  
年頭に当たり、昨年一  
年を振り返ると共に、今  
年の抱負を申し述べさせ  
ていただきます。

昨年は、組合創立50周年という大きな節目の年  
でありました。

組合員の総力を結集して挙行された「組合創立50  
周年記念事業」では、皆様のご協力をいただき、お  
かげさまで成功裡に終了できました。ありがとう  
ございました。

皆様もまだ記憶に新  
しいと思いますが、10  
月5日の「上田卸団地ま  
つり」は、台風の大雨の  
中、模擬セリ・まぐろ解  
体ショーはじめ、卸団地  
らしい各種のイベント  
で、ご来場いただいた  
3000人余のお客様に  
は、上田卸団地を印象付  
けたものと思います。  
地元マスコミ各社の反  
応も概ね、好意的な論評  
が目立ちました。

10月17日に開催され  
た、組合創立50周年記念  
式典は、官公庁はじめ、  
商団連加盟の各団地の  
代表者、地元関係者がご  
参加いただきました。  
席上、今までの組  
合運営のご功労に報  
いるため、関係者の  
方々の表彰を行いま  
した。

ご参加いただき  
ました方々からの  
声も  
「上田らしい式典で  
よかった」  
「さすが卸団地の力  
の結集はすごい」



50周年を記念して  
制作した「記念誌」と「DVD」

「上田あきんどホールと  
しての新たな団地のス  
タートに期待する」  
等々とお褒めの言葉や  
激励の言葉をたくさん  
頂戴いたしました。  
卸団地会館の愛称を  
募集した結果「上田あき  
んどホール」に決定しま  
した。  
まだなじみの薄い呼  
び名と思いますが、これ  
から「あきんどホール」  
を地域に愛される愛称  
に育てていきたいもの  
です。  
また、記念講演会での  
益子輝之氏の軽妙な話  
術に、上田の長所や、初  
めて知ることなども多  
く、大変ご好評をいた  
だきました。

### 記念誌が郷土資料に 県立図書館へ寄贈

50周年の記念誌が、発  
刊され、同様にさまざま  
な方からのご批評をい  
ただきました。

年末、県立図書館長か  
ら、郷土史の資料として  
保存したいので、寄贈し  
て欲しいとの要請があ  
り、式典の開始前に放映  
した「上田卸団地・空か  
ら訪ねて」のDVDと共に、  
各2部を寄贈申し上  
げました。

### 駐車場用地2000㎡ 余を取得

12月24日になり、一年  
前から取得の交渉を続  
けてきました、長野県酒  
類販売(株)の所有する、約  
2000㎡の土地を取  
得しました。

取得の資金は、(株)新村  
への土地売却代金を充  
て、組合の財務状況は良  
くなりました。  
取得の目的は、組合  
の駐車場の拡充と、あ  
きんどホールの利用者  
の便宜の向上に加え、  
以前に問題が起きた  
ような、卸団地に相応

### 次なる50年への 新たなスタート

しくない事業者などの、  
進出を未然に防ぐことな  
どであります。

以上のように、創立50  
周年という節目の年を経  
て、今年は、これからの  
卸団地の次なる50年へ  
の、新たなスタートの年  
にしていかねばなりません。  
今年を上田市にとり、  
NHK大河ドラマ「真田  
丸」の放映が決まり、地  
域としても大きな飛躍を  
期待できる年でありま  
す。  
記念誌の座談会ページ  
にも掲載しましたが、こ  
れからを担う若手の経営  
者の皆さんを中心に、堅  
実で、新たな卸団地を目  
指した挑戦の第一歩の年  
にしてほしいものです。  
今年も、地域の消費物  
資の、供給基地としての  
卸団地、人、物、情報の  
交流拠点としての卸団地  
を目指して進んでいきま  
しょう。  
どうぞよろしくお願  
い申し上げ、年頭のごあい  
さつといたします。

### 新しい組合 運営の構築を

副理事長 高橋牧尋

新年明けましておめでとう御座います。

皆様には輝かしい新年をお迎えの事と心よりお喜びを申し上げます。

昨年は上田卸団地にとりまして創立50周年の節目の年でありました。

関係する各行事も団地全員で協力のもと、盛大且つ成功裡に終了する事が出来たのではないで

しょうか。

昨年を振り返って見ますと2月の大雪から御岳山の噴火まで、天災による災害が数多く発生し、



少なからず商売にも影響が及びました。

また卸売業は厳しい状況が相変わらず続いております。

### 新年を迎えて

副理事長 桑原茂実

皆様新年明けましておめでとうございます。

当組合は、昨年は創立50周年を迎え私は実行委員長の大役をお引き受けし、様々の方のご協力を賜りまして無事に記念事業等を全う出来ました事に對し、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、国内経済はアベノミクスにより経済指標が改善を示し回復基調であると報じられていますが、私が申すまでもなく地方まで波及しているとは言

アベノミクスにより株価の上昇や円安による景気の改善が一部に見られる様な報道も有りますが、現状は、「素材原料の値上がり」、「消費財のアップ」、「消費も上向かず」、そんな兆候を感じる事は出来ません。

「中央と地方」大企業と中小企業」等の格差が益々広がって行く経済環境に向かつて行く様な感じが致します。

上田卸団地は昨年不動産の移動が有り収入面に於いては当面減収が予想

される中での今年から新たな半世紀に向けた一歩を踏み出します。

「上田あきんどホール」と名称が変わった会館や

駐車場等収入源の利用向上を考えながら前述した様な大変厳しい卸業界では有りますが新たな団地運営の構築を目指し皆さんと一緒に取り組んで参りたいと思っております。

上田卸団地各社の皆様のご協力ご支援をお願い申し上げます。

いたく、消費税率の改定による消費の低迷、円安により輸入原材料の高騰、動力費の増大などが経営を逼迫しています。

そんななか、当地は昨秋上田市交流文化芸術セン



ターの開館に続き、今春3月14日の北陸新幹線の新潟までの延伸、善光寺の御開帳による別所北向観音への参拝客、来年の大河ドラマ『真田丸』ブーム等

で全国から多くの方々の来田が予想されています。チャンス到来！と捉え、私たちが上田市、商工会議所に全てお任せではなく何かの係わりを持ち、おもてなし」をし企業、地域の活性化に繋がればと考えております。

私ごとですが、早いもので、本年5回目の干支の年、還暦を迎えます。

厄年でもあり年明けより厄除の為に数多くの神社を参拝しました。

家業に入り35年目、お陰様で、卸団地は元より様々な団体、組織を通して多くの皆様と出会い、お世話になっております。『地域の繁

## 商団連賀詞交歓会

理事長 丸山 正一

1月19日、メルパルク東京において全国卸商業協同組合連合会の新年賀詞交歓が開催され、理事長として出席いたしました。

卸団地の理事長が一堂に集い、懇談する機会は、今年に2回ほどですが、今回は52名のご参加でした。

### 卸団地の新たな機能を求めて

ご来賓として、商団連対策議員懇話会の会長、細田博之衆議院議員(自民党幹事長代行)はじめ、中小企業庁小林利典次長、基盤整備機構高田坦史理事長、商工中金杉山秀二社長など各氏のご出席されました(出席ご来賓39名)。

ご祝辞や懇談の中で皆様が行われていたのは、今年、第3次安倍内閣の発足で、選挙公約である、地方創生のチャンス

の年であり、卸団地に期待するところは大きいという点でした。また、ご出席の各地の理事長さんからは、昨年の当組合の、創立50周年

周知のとおり、流通を取り巻く環境は大きく変化しており、卸売業が物流という点だけでは、なかなか存立が難しい時代になっております。これからは、流通業は単なるモノの流通でなく、新しい機能を求めて、いく時代になると思っております。

小売業界も、サービス業などの柵が無くなり、コンビニに代表されるような、各種の取次や代行業務などもその一つでしょう。

このような事を、「あさま」の車中で考えながら戻りました。



商工中金の山中支店長のお祝辞



丸山理事長の年頭あいさつ

## 平成27年新年会盛大に開催

平成27年新年会が、1月15日  
香青軒において開催されました

ご来賓には、

上田市商工観光部

部長 関 恵滋様

上田商工会議所

専務 田口邦勝様

商工組合中央金庫

支店長 山中秀彦様

八十二銀行上田支店

副支店長 萱津広実様

団体中央会東信事務所

所長 岩崎英樹様

をお招きし、組合員32名  
と共に新年を祝いまし  
た。

今年の新年会は、昨年  
までのデフレ経済が続い  
ている状況から、年末に  
発足した第三次安倍内閣  
の経済政策に期待するな  
ど、地元では、NHK大

河ドラマの「真田丸」放映  
決定や、三月からの新幹  
線の金沢延伸など、今ま  
でに比べ、明るいムード  
でのスタートとなりました。

丸山理事長は年頭のあ  
いさつで、年末12月24日  
に、県酒販の所有地を取  
得できたことに触れ、ま  
た、空き建物の賃貸契約  
も進みそうなどの報告  
がありました。

このようにいくつかの  
懸案がようやく解決を見  
て、明るい新年を共に迎  
えることが出来たことを  
喜びをもってお話ししま  
した。

ご来賓の上田市長の祝  
辞(関商工観光部長)、商  
工中金山中支店長のお祝  
辞などをいただきました。

席上では、新しい地域  
の消費喚起の政策や補助  
金などについてのお話も  
あり、新しい年を迎えま  
した。

続いて、商工会議所の  
田口専務理事の発声で乾  
杯、祝宴と華やかなム  
ードで盛り上がりました。  
出席された組合員の  
方々とご来賓との懇親を  
深めました。



上田卸団地の発展を祈念しての全員での「万歳」



懇親の様子 参加の組合員とご来賓との交歓が行われました

組合が3000万円を超える資産の譲渡や、取得をする場合は、総会の承認が必要と定款で定められております。

この規定に基づき、平成26年には、二つの資産の譲渡と一つの取得を行いました。

- (1) 3年前に元組合員の土地建物を、債務の肩代わりで組合が取得したものを、26年2月に、建物を撤去して、現組合員の(株)システムプランへ譲渡いたしました。
- (2) (株)新村へ、平成9年以来15年間、賃貸して

今年の1月1日から、相続税の非課税枠(基礎控除)が、今までよりも40%圧縮されました。

仮に夫婦と子供2人の家庭で比較しますと、従来は5000万円+10000万円×3人=80000万円までは非課税でしたが、今年からは、30000万円+6000万円×3=48000万円以上は課税対象になりました。この改正により、従来よりも相続税を課税される家庭が増えることになりました。会社を営んでいる

いた土地を、同社の強い買取り希望に応じ、譲渡いたしました。

(3) 長野県酒類販売(株)の所有していた土地を賃借してきましたが、組合の所有とし、将来の

### 財政面から見る26年 (今後の財政運営について考える)

有効活用に供するため、26年12月に取得いたしました。以上の通り、26年は、土地の売買が重なりましたが、結果として懸案の全部が一挙に解決を見ま

#### 今後の収支見込みは？

このように、資金面では借入金のない健全な状態になりましたが、平成

した。また、資金繰りにも好影響をもたらし、年末の組合の借入債務はゼロとなりました。また、土地の売却に係る税金につきましては、税法の特定資産の圧縮記

場合、株式会社であれば、相続時にはその株価を算定され、相続資産として計算されます。

### 相続税の基礎控除の大幅縮小 人間は誰でも必ず寿命を迎えます

いる場合、土地の簿価は㎡当たり30000円から1万円程度でしょう。面積が1000㎡(300坪)と仮定しますと、株価の算定時には、3000万円近い土地に

算定されます。自宅などの土地は、一般的には「小規模宅地の特例」として、土地の評価額は80%も減額されます。しかしながら会社の所

有地では小規模宅地の特例適用は難しいでしょう。このように、今年からの相続税の大幅な変更に伴い、普段はあまり考えたくない問題ではありま

27年度からは、土地の賃貸料収入が無くなり、固定資産税の負担が増加するなどの資金繰りのマイナス面もあります。賃借料支払が無くなり、駐車場収入の増加が期待されるなどのプラス面もあります。

詳細は、次年度の予算編成時に検討しますが、収入の増加策と支出の節約策との双方を進め、組合員の負担を極力抑え、健全な組合運営を続けねばならないと考えております。

#### 事業承継税制

ですが、社長又は大株主(創業者や会長など)の相続発生時への対策を、考えておく必要があります。

事業承継税制として、経営者の所有する株式の相続や贈与を特例税制により、事業承継をスムーズに行うものです。

近く、組合のお世話になっている、小宮山税理士さんに、相続税の全般について、お話しいただきます。

### 組合の動き(抜粋)

(会議などの出席状況)

- 11月6日 商工中金経理担当者会議(長野) 金井
- 7日 理事会 団地内LED街路灯工事について 中部保安協会 電気系統安全点検
- 9日~12日 シンガポール視察研修
- 10日 中央会事務主任者会東信支部総会(祥園) 金井
- 11日 中間監査会
- 14日 県酒販宮川氏来所 理事長・桑原
- 16日 卸団地秋季ゴルフコンペ 団体優勝ユダチーム
- 18日 問屋町会 15名 街路灯工事について
- 21日 事務主任者会総代会(長野) 金井
- 26日 秋和自治会長来所 街路灯工事の件
- 27日 正副理事長会
- 12月1日 卸売問題懇談会(松本) 金井
- 3日 小宮山税理士 圧縮記帳の件 理事長
- 4日 商工中金役員会(長野) 理事長
- 11日 理事会 商団連関東ブロック会議の幹事について
- 12日 問屋町会 15名
- 18日 北信ヨコハマタイヤ林部社長来所 理事長
- 22日 商工中金山中支店長来所 理事長
- 24日 理事会
- 臨時総会 土地売買契約について
- 県酒販との土地売買契約締結
- 北信ヨコハマタイヤ林部社長来所 理事長
- 1月5日 市内関係先年始回り 理事長
- 6日 上田商工会議所新年賀詞交歓会 理事長
- 8日 小宮山税理士来所 決算見込み検討 理事長
- 15日 正副理事長会
- 理事会 決算見込、建物賃貸借契約、会館一部修繕、上田あきんどホール看板の件
- 新年会(香青軒) 32名